

習近平の軍事戦略



「強軍の夢」は実現するか

浅野 亮 (同志社大学法学部教授) 著
土屋貴裕 (京都先端科学大学経済経営学部准教授)

A 5判ソフトカバー288頁
本体 2,700円
ISBN978-4-8295-0860-2

軍事力を強化し、「強軍目標」を掲げて改革を進める中国をどう捉えるのか
習近平政権2期10年の軍事改革を詳細に分析し、
これまでの指導者との違い、今後の改革の行方を探る

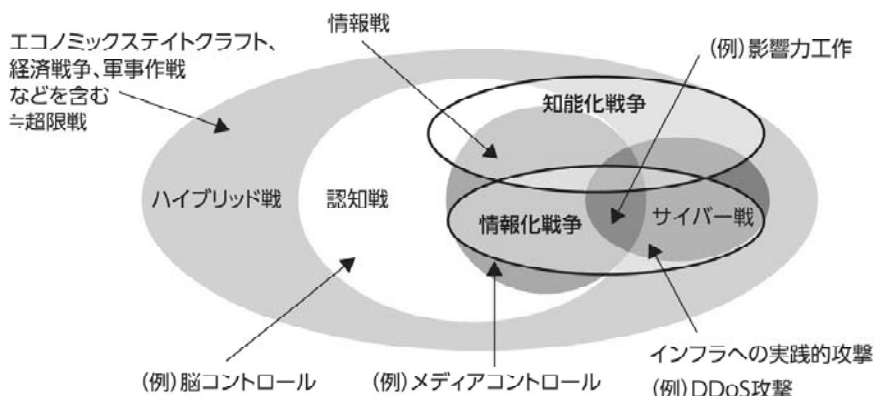
- 中国の軍事戦略は、戦争形態の変化に伴ってどのように変化してきたか
知能化戦争、グレーゾーン、ハイブリッド戦争、モザイク戦、情報化戦争、認知戦、超限戦、
エコノミック・ステイトクラフトなどの新たな戦争をめぐる中国の概念を紹介する。
- 人民解放軍が中国共産党から離反しないのはなぜか
軍事改革への軍内の抵抗は存在するのか。
人事、政治・思想、資金・財務、組織の観点から党軍関係の頑強性を考察。
組織論的アプローチで「共産党の軍隊」としての側面が強化されてきたことを明らかにする。
- 経済成長が限界に近づき、逡巡していく中で、軍事力を増大し続けることができるのか
新たな「人民戦争」とも呼ぶべき「軍と民間との融合」の実態と、軍と社会との関係の変化を説明する。
中国の軍備管理・不拡散をめぐる二面性を指摘。
動員・徴用と宣伝教育・プロパガンダの二つの側面から「兵営国家」化を分析する。

■第1部 習近平政権下の軍事戦略：
中国が掲げる「強軍目標」とは何か
第1章 変化する戦争形態と軍事戦略
第2章 中国の「ハイブリッド戦争」
第3章 インテリジェント化した戦争
第4章 新時代の軍事戦略と軍事改革
補論 「抑止メカニズム」の再検討

■第2部 習近平政権下の党軍関係：
軍が党から離反しないのは何故か
第5章 軍組織再編と「反腐败闘争」
第6章 軍事制度面における軍事改革
第7章 強化される「共産党の軍隊」

■第3部 「兵営国家」化する中国：
軍事力の増大は何をもたらすか
第8章 習近平の新たな「人民戦争」
第9章 軍工企業の再編成と兵器開発
第10章 中国の軍と社会との関係変化
第11章 「最高統帥」としての習近平

諸概念と中国による戦争概念との関係(イメージ図)



4月中旬 新刊搬入予定です

配本部数申込締切は 3月29日(水) です

FAX 03-3813-4615

芙蓉書房出版

〒113-0033
東京都文京区本郷3-3-13
http://www.fuyoshobo.co.jp
TEL. 03-3813-4466
FAX. 03-3813-4615

発行 芙蓉書房出版	注文数	注文者
習近平の軍事戦略		
4月新刊 本体 2,700円	部	